

『電界・磁界』を正しく学べる市民講座

新しい野洲市民病院の整備計画地の横に送電線が通過していることについて、市では送電事業所による計算結果や現地での測定結果が国際基準を大きく下回っているため、建設整備や患者職員の健康に影響はないと考えています。

このたび、中立的な研究機関「電磁界情報センター」(東京都)から講師を招き、専門的な見解や正しい情報を公開によりお伝えさせていただくこととしました。

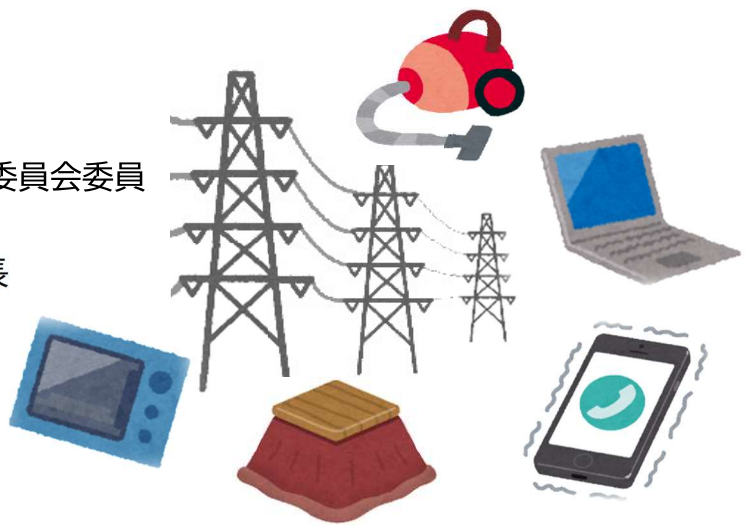
日時：令和4年12月13日(火) 午後3時～(開場 午後2時30分)

場所：野洲市文化小劇場

講師：大久保 千代次 さん (WHO 国際電磁界プロジェクト国際諮問委員会委員)

【 講師の主な役職 】

- ・電磁界情報センター所長
- ・WHO 国際電磁界プロジェクト国際諮問委員会委員
- ・明治薬科大学アドバイザー
- ・総務省生体電磁環境に関する検討会座長



【 電磁界情報センターとは 】

電磁界情報センターは、電磁界ばく露による健康影響に関する正確な知識が国民に正しく伝わっていないことから生じる問題の解消に資するためのリスクコミュニケーションの増進を目的とした中立的な常設機関です。

電磁界に関する専門的知識を有する、国際的にもトップレベルのリスクコミュニケーションセンターを目指して活動をされています。

～どなたでも、無料で、ご参加いただけます～